

まずはお疲れ様でした。

1、3年のみなさんは期末考査お疲れさまでした。いい結果がでるといいですね。2年生の諸君も研修旅行お疲れ様でした。いい思い出ができましたか？

この号では11月の読書週間の結果や12月以降の図書館の予定をお知らせします。

校内読書週間が終わりました。

11月14日(月)から始まった校内読書週間は18日(金)のビブリオバトルをフィナーレに終了しました。今年も普段見かけない生徒も来館し図書館で楽しんでいってもらえたようです。

雑誌付録プレゼントは15名の応募がありました。ほぼすべての付録が希望生徒の手に渡ったようです。

古本交換会ではたくさんの本が集まったので、最終日は交換する本がなくても持ち帰ってよいことにしました。また、80冊ほどはブックオフで換金し生徒会予算に組み入れました。

古雑誌リユースも好評で、アニメージュやMOEが引き取られていきました。

今回のビブリオバトルは生徒3名、先生2名で争われました。紹介された図書は、

「神様の御用人」浅葉なつ著/「深夜廻」黒史郎著

「あの花が咲く丘で君とまた会えたら」汐見夏衛著

「四畳半神話体系」森見登美彦著/「ダークタワー」ステイブン・キング」著



でした。ライトノベル系からホラーまでいろいろな本が紹介されました。このうち一番好評だった図書(チャンプ本)は「あの花が咲く丘で君とまた会えたら」でした。この図書を紹介した1年匿名希望さんには図書カード1,000円が贈られました。その他の参加生徒にも参加賞が渡されました。

チャンプ本の詳細については、後日発行の「ほんのもり」で紹介されていますのでそちらを参照ください。

<今年のチャンプ本>

今年には読書感想画コンクールも実施しました。審査基準を満たした21点を11月28日に図書館の来館者と関係図書委員で投票し、投票数の多かった3点の中から芸術担当(内本)、図書担当(友野)司書(今出)の三名で協議し、「死神の精度」の感想画を1位としました。画いてくれた1年の生徒には図書カード1,000円をさしあげました。



< 1位「死神の精度」 >

この作品を1位とした理由は遠近法を活かしたすぐれた構図を細かく画いていた点を評価したからです。



< 応募作品いろいろ >

感想画の写真が小さくてすみません。

今後の予定です。

推薦図書冊子「ほんのもり」発行



お待たせしました。生徒と教職員の推薦図書の冊子「ほんのもり Vol.10」を **12月7日(水)** に発行します。各 HR 教室に一部置く予定です。また、希望者には図書館で配布します。面白い小説や漫画がたくさん紹介されていますよ。

12月ビデオ上映会をやります！

12月9日(金) 放課後 14時45分ころより生徒図書委員会主催のビデオ上映会を視聴覚教室で行います。今回上映するのは、

「劇場版呪術廻戦0」

です。人気アニメのキャラクターを掘り下げた劇場版です。たくさんの人にみてもらいたいと思います。



12月14日(水)からは図書館で、クリスマス関連の図書をいろいろ展示します。

冬休みの特別貸出と閉館のお知らせ

12月15日(木)より冬休み特別貸出を始めます。**返却期日は1月11日(水)**です。たくさん借りてください。何冊でも借りることができます。

冬休み中の開館は **12月22日(木)~27日(火)**です。開館時間は9:00~15:00です。

蔵書点検をしながらの開館となります。カウンターが留守の時には点検作業中の図書担当に声をかけて下さい

